

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : fujii@rid2640g.com

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 笹山悦夫

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2020年10月9日(金)第1892回

卓話 「香港 - 多彩な都市」

卓話者 2020年米山奨学生 陳 敏彪 様

今週の歌 「それでこそロータリー」

「赤とんぼ」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い

平野祥之会員 堀畑好秀会員

三上尚嘉会員 嶽盛和三会員

城岡キヌ子様 濱口 良子様

○結婚記念祝い

山中喜八郎会員

次回の例会

2020年10月16日(金)第1893回

卓話 「バラモン教と仏教の起源」

卓話者 那須 宗弘 会員

前回の例会

2020年10月3日(土)第1891回

「創立40周年記念例会」

11:00 開会 (10:30~受付)

11:50~食事会

於: 南海グリル東店3F「宴」

<10月3日(土)の出席報告>

会員数	30名
出席会員	26名
欠席会員	4名
名誉会員・ファミリー会員	2名
ご家族	15名
ゲスト	2名
ビクター	1名

2020年9月25日(金)第1890回

卓話 「つながりづくりから地域づくりへ」

— 社会福祉士の役割とは —

卓話者 堺市社会福祉協議会北区事務所

地域活動推進係

係長 藤本 浩一 様

紹介者 笹山 悦夫 会員

今週の歌 「我らの生業」「堺北RCの歌」

「大きな古時計」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<9月25日(金)の出席報告>

会員数	30名
出席会員	21名
欠席会員	9名
ゲスト	1名
ビクター	0名



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク (ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

卓 話 (9 月 25 日)

「つながりづくりから地域づくりへ」

— 社会福祉士の役割とは —

堺市社会福祉協議会北区事務所

地域活動推進係

係長 藤本 浩一 様



【 北区まちかどつながり

相談室 】

現在、堺市の人口は約83万人です。その内、100歳以上の方は394人（男性・47人、女性・347人）です。はるかに

女性が男性を上回り、ご長寿の女性のパワーはすごいと感じます。しかし、いつまでも元気で、100歳を迎えることができればよいのですが、病気や認知症に罹患する可能性もあります。そのリスクを少しでも避けるために、介護予防に取り組むことが大事です。そのため、堺市社会福祉協議会北区事務所では、地域つながり・孤立防止・介護予防を目的に、平成29年から、商業施設やスーパー、地域イベントなどでアウトリーチ型街頭相談会『まちかどつながり相談室』を開設しています。相談会では福祉の専門職が、様々な相談を受け、地域のつながりづくりを推進しています。

【 堺市内の子ども食堂の推進 】

堺市内では52カ所の子ども食堂が運営されています。『広がれ！さかいの子ども食堂』をキーワードに、堺市では様々な家庭環境で暮らす地域の子どもたちを対象に食事と居場所を提供し、見守り、必要に応じて支援機関につなぐ取り組みを『子ども食堂』と呼んでいます。私が勤務する堺市北区も8カ所の子ども食堂が展開され、工夫を凝らした内容で地域の子どもや高齢者の方も利用されています。『マリリンの家』という北区南花田町で実施されている子ども食堂は、食事だけでなく、子どもの学習支援・ママ支援・子どもの職業体験・24時間テレビ募金協力などの活動をされています。また、ボランティアの育成にも力を入れ、様々な世代のボランティアが誕生しています。

コロナ禍の中でも、感染予防を徹底し、お弁当の配食や持ち帰り弁当活動など、少しでも子

どもが笑顔になるよう取り組まれています。

【 健康の秘訣は『きょういく・きょうよう』 】

年をとっても元気で認知症にもならず、生活を楽しんでいる方々がいます。この秘訣は、「きょういく」と「きょうよう」言われています。教養？と教育？かと思いきや、実は「今日、用がある」と「今日、行くところがある」という二つの意味なのです。これは『頭の体操』で知られる心理学者の多湖輝（たごあきら）さんの著書『100歳になっても脳を元気に動かす習慣術』で紹介されています。

家に閉じこもり不活発な生活を毎日送っていると、老化が早まり、『生活不活発病（廃用症候群）』という病気に罹ってしまうといわれています。そうならないために毎日少しでも外に出て、地域でのつながりを作るように心がけてみるのが大切です。地域の中では、校区福祉委員会などが中心となり、様々な集いの場や憩いの場ができています。活動的な生活を送りながら、地域でのつながりを大切にして、『ピンピン・コロリ』と天寿を全うしたいものです。

会長の時間(9 月 25 日)

会長 山中 喜八郎



ロータリーの事を知らない「ロータリアン」に数多くお会いします。と、言ってる私もどれだけ知っているかと言うと、お恥ずかしい話ですが、せめて、堺北ロータリークラブより頂く、「堺北ロータリークラブの概況・令和2年7月1日現在」・「2020年～2021年度の活動方針並びに活動計画」・「2019年～2020年度(令和1年度)の活動報告は、皆さん方全員にお配りしております。これは何をおいても必ず読みます。この中には、RI会長 ホルガー・クナークさんの「ロータリーは機会の扉を開く」と称して、RI会長さんのご挨拶が掲載されています。

RI会長の掲げるロータリーは、数字を揚げて成長を求めるようなことはしません。これまで数字を掲げて成長を求めるたびに失敗に終わってきたからです。皆さんには、数字にこだわる代わりに、有機的かつ持続可能なカタチで、いかにしてロータリーを成長出来るかを考えて頂きたい

と述べていらっしゃいます。いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか？そして立ち足る課題に立ち向かう為に、いかに組織を強く出来るか。

ポリオ根絶の取り組みによって、世界のロータリーへの認識が高まっている、この絶好の機会に行動をおこさねばなりません。即ち「太陽の出ているうちに屋根を修理せねばなりません。」そう言う意味では、ロータリーは素晴らしい状態にあります。まず財務は健全です。その為財団は、世界最高の慈善団体の一つに教えられている事を、誇りに思わなければなりません。

私は先程申し上げた様なロータリークラブに在籍している事を、幸せに思います。

委員会報告

社会奉仕委員会

「ダメ・ゼッタイ」募金の報告

社会奉仕委員長 池永 隆昭



9月度「ダメ ゼッタイ」募金を行いました。
募金金額は、14,000円でした。
皆様のご協力に感謝いたします。

SAA報告 (9月25日)

山中喜八郎会員 シマノ工業会長の島野喜三さんのご冥福をお祈りいたします。

堀畑好秀会員 元気な宗弘さんにお会い出来て！

北側一雄会員 急に秋らしくなってきました。食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋を上手に、楽しみましょう。

坂田兼則会員 藤本様、本日はよろしく願います。

嶽盛和三会員 卓話でご来会の藤本さんお久しぶりです。お元気でご活躍のご様子、嬉しく存じます。

今日は笹山さんのご紹介との事、よろしく願い致します。

塩見 守会員 藤本様、本日の卓話よろしく願います。お久しぶりにZOOMで国井会員とお話できました。早く直接お会いしたいです。

笹山悦夫会員 藤本様、お疲れ様です。お忙しい中、よく来てくれました。卓話楽しみにしています。

平野祥之会員 藤本様、今日はようこそお越しくださいました。ありがとうございます。卓話楽しみにしております。

合計34,000円

幹事報告

(1) 令和2年7月豪雨災害義援金のお礼状

熊本県 人吉市長 松岡隼人様より下記の通りお礼状をいただきましたのでご報告いたします。

今回の令和7月豪雨災害に際しまして、義援金をお寄せいただき、また皆様方のご厚情あふれる激励やご支援を賜り、深く感謝いたしますとともに厚くお礼を申し上げます。

今回の豪雨により、住まいを失ったり、心に傷を負ったり、生活に支障を来した人の数は計り知れません。

そのような中、皆様からいただいた心温まるお心遣いは、被災者の方々にとりまして大きな助けとなり、明日への希望につながるものです。お預かりした真心は、被災者の方々のもとへしっかりと届けさせていただきます。

今後とも、人吉市の復興にお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

令和2年9月吉日

塚北ロータリークラブ御中

熊本県 人吉市長 松岡隼人

(2) ZOOM DE 例会

藤永会員が企画してくださいました「ZOOM DE 例会」、本日国井会員がリモートでご出席くださいました。

(3) 木畑会員より例会場のお花を寄贈いただきました



創立 40 周年記念例会・食事会

令和 2 年 10 月 3 日(土) 11:00 開会 食事会 11:50～

於:南海グリル東店 3F「宴」

会長挨拶

会長 山中喜八郎



堺北ロータリークラブ創立 40 周年記念例会開催に当たり、ご挨拶申し上げます。本日は新型コロナウイルスの収束が見えない中、ご出席に際しましては、ご心配な面もおありと拝察しておりますが、友好クラブのタイ国 ノンケームロータリークラブ会長の磯部寿一様もお祝いに駆けつけてくださり、またたくさんの会員、ご家族にご出席賜りまして、心よりお礼申し上げます。

今年度は堺北ロータリークラブの創立 40 周年という節目の年度で、更に、日本のロータリー誕生から 100 周年という記念すべき年度ですが、残念ながらコロナ禍でのスタートとなり、本日も盛大に式典・祝宴を執り行う予定でしたが、感染状況を鑑み、「記念例会・食事会」と称し簡素化、会員・家族でお祝いする形へ変更させていただきました。この 40 年の節目にそれぞれの想いがあるかと存じますが、どうぞご理解ください。

私はこのような節目の年に 2 回目の会長を仰せつかり、皆様には大変ご不便、ご不安をお掛けしておりますが、コロナ禍の中でも、会員の皆様がこの困難を前向きに受け止め、活動が制限されながらも、できる活動を次々と実践されていることが非常に心強く、ロータリーの原点の一つ「利他の精神」を見せていただいたように思います。改めて心から感謝申し上げます。

本日は、ささやかな創立 40 周年記念となりましたが、南海グリルさんのご馳走と素晴らしい仲間とご家族とともに、長らく続いていますコロナ疲れを少しでも癒していただけるひと時となればと思っています。

今後も、ウイルスに正しく恐れながら、前向きな奉仕の精神を忘れずに一致結束してクラブ運営に取り組んでいただきますようご協力をお願い申し上げますとともに、この不安な時期を乗り越

えたとき、堺北ロータリークラブは一層の会員相互の強い結束力と実行力で更なる成長を遂げることを祈念し、ご挨拶の言葉といたします。

友好クラブ会長挨拶

R I 第 3350 地区

ノンケーム RC 会長 トーマス 磯部様



堺北ロータリークラブが 40 周年を迎えられ、誠におめでとうございます。フレンドシップクラブの会長として、3350 地区ノンケームロータリークラブを代表して、また、本日、この場にタイから来ることが出来ない、同じくフレンドシップクラブの 3340 地区ロイエットロータリークラブの全てのメンバーに代わって、祝辞を述べさせていただきます。まず初めに、新型コロナで三密の生活が強いられ、限られたロータリーの活動しか出来ない中で、一生懸命、社会奉仕、国際奉仕を続けられている堺北ロータリークラブの皆様には敬意を表します。

堺北ロータリークラブは 10 年以上前から、WCS(世界社会奉仕)でタイ王国チェンマイ県の子どもの為にパソコンや文房具の寄贈を行ったり、人道支援でタイ東北部ロイエット県の病院に人工透析器を設置したり、浄水器を設置寄贈して頂きました。

これらの支援によって、多くの貧しい生活が困窮している人々に光を与えました。

この人道支援によって、人工透析機器が不足に片道 2 時間半、往復で 5 時間もかけて週三回も遠くの病院まで行かなければならなかった人たちに、生きる望みと希望を与えて頂きました。

ペットボトルの水が買えなくて、白く濁った石灰質の水を飲み、腹痛や病気で亡くなる子ども達に小学校や幼稚園に浄水器の設置して頂き、多くの子ども達の命を救って頂きました。

堺北ロータリークラブの皆様の WCS と人道支援によって、生活が困窮している貧困地域の多くの

人々が助けられました。

私は、この場を借りて心より御礼申し上げたいと思います。どうもありがとうございます。

1962年にアジアから初めてRI会長になった、インドのニッテシ ラハリーは『世界の片隅に1人でも不幸な人がいる限り我々ロータリアンは幸せになることができない。』と述べています。

タイ王国には、社会の歪みで生活が困窮している人々がたくさんいます。堺北ロータリークラブの皆様とは、これからもフレンドシップクラブとして、友情を深める交流を末永く続けていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。最後になりますが、堺北ロータリークラブの益々の発展と、末永く、100年、200年と繁栄が続きますよう、ご祈念申し上げ、ノンケーム ロータリークラブ会長の挨拶とさせていただきます。ご清聴、誠にありがとうございました。

会員代表 記念コメント

会員代表 堀畑好秀



私は堺北ロータリーに入会させていただきましたのは、兄が「堺RCクラブが30周年を記念事業として子クラブをつくるよ」と聞いて来ました。本来兄が入会させていただければ良かったのですが私は工場に置いて工場長をして居りましたので、「よっ

ちゃんは工場やから、人と会う機会が少ないし、僕は営業で人との出逢いが多いから、ロータリーに入れていただいて勉強させて貰ったらと言う事で入会させて戴きました。

入会時与えられた役職は副SAAでありました。練習例会では10時半には来てSAAの泉谷さんのお父さんと会場づくりをし、開会の準備をしました。

練習例会を数回する中でいよいよ10月が近づくにつれ本格的な例会練習が始まり、泉谷さんが司会進行を2度程されました。その時SAAとは会場の開催準備をする仕事なのだなあと始めて分かり、例会の進行等は副SAAなので1つも気に掛けていませんでした。

10月3日総立総会の第1回例会が始まりました。そして翌週は第2回目を迎えます。

そして第2回例会を迎えようとする週の月曜日になって泉谷さんが、入院されお身体の調子が悪いので例会に出席出来ないとの連絡が入りました。急遽、副SAAが泉谷さんに変わってSAAをつとめなければなりません。火曜日、どうしたらいいのか分かりません。これは困ったと堺RCのガバナー特別代表補佐の西川さんに連絡を取り、会社にお伺いしました。「それは困るわなあ」と言って相談に乗っていただき、「よっしゃ水曜日には進行用の原稿を届ける様にするわ」と言っていただきホッとしました。

この時、ロータリアンの友情と心の広さを切実に感じました。おかげで無事2回目の例会をSAAとして勤めさせて戴きました。

私はその様な経緯でSAAを初年度つとめさせて戴きましたがSAAを通じて格式あるロータリーを保つには言葉使いの大切さを知りました。各ロータリアンは自分の職務を与えられロータリーって何と上手く人を使い、人を動かすのだなあと感じました。

そしてSAAを通じてSAAとは会場監督者で日の丸の旗やロータリー旗、RIスローガン旗は、皺一つない様アイロンを当ててピシッとした会場づくりをする事により引き締まった雰囲気をつくるのだと判りました。

私は工場育ちなので作業服が制服だと自負していました。クライスラーの社長もどきで、どこへ行くのも作業服を着て色々な会に出席していましたが、ロータリーに入会させていただき、恥ずかしい事だったなあと思いました。ロータリアンは身綺麗になります。

又、部屋には必ず時計は必需品でした。

特に卓話者には例会の時間配分をしっかりと考えて進行する事等、時間感覚を大切にし、ロータリアンは時間を守る、言葉づかいに気をつける、又身綺麗になる等、人生の道場で勉強させて戴いています。

そして、この40年を振り返る時1番良かった事は、ポールハリスが求めた様に多くの人と出逢い、多くの友人が出来た事、そして職業を通じて助け合える友を持てた事が一番よかったなあと思います。

ロータリーの友は生涯の友です。

命ある限りこのロータリー道をしっかり学んで参りたいと思います。

会員代表 池田茂雄



本日は、当クラブ創立40周年と言う記念すべき例会でございます。あいにく世界中がコロナの中ではございますが、それは横に置きまして、先ずもって誠におめでとうございます。

こうしてここに立っておりますと、懐かしい思い出が一杯うかんでまいります。私、1936年生まれで現在84歳7カ月でございますが、入会の時は45歳でございました。当クラブ誕生1年後の入会でございますが、当時、この場所が堺で一番のテーブルでの宴会場所だったのでございます。当時は「シャトー南海」という店名でしたが、忘年会や最終例会をここでやっておりました。各自、品物を持ち寄ってのオークションもやりました。少し離れた場所には、羽衣の天兆閣、新東洋ホテルがありました。他にホテルらしいホテルは一軒ありませんでした。あれから40年、人口85万の政令指定都市となり随分変わりました。10周年、20周年、30周年、そして40周年でございますが、この間、思い出はいっぱいございます。色々なことがございました。喋りたいことは沢山あるのでございますが、今日は一口コメントということで3〜4分くらいにせよとの事でした。実は今回を記念して「創立40周年記念誌」を発刊する事となっておりますが、その中に「40周年に寄せて」というページを設けて会員の皆様から原稿を募る事になっております。そちらは文字の制限がありませんので、そちらに詳しく書かせていただくことと致しまして、本日は深く私の印象に残っております思い出話を私事で恐縮ですが三点ばかり申し上げまして終わりにしたいと思います。

一番目に、印象に残っておりますことは入会二年目の決算の時、「会計監査」をやってくれと言われたことです。当時、事務局が原田司法書士事務所の三階でしたが、部屋の机二つの上に書類をズラと並べられて、お願いしますと言われた時のことです。会長、幹事、会計、それに二人くらいおられて、大変緊張したことを今でも覚えております。当時、泉陽信用金庫大越専務の元でしたが、まあ、なんとか無事終わることが出来ました。二番目は、「10周年記念式典行事」の時のことで

す。会員59名でしたが、その時が当クラブで一番会員の多いときでした。会員家族79名とご来賓あわせて150名余りの参加者により難波サウスタワーホテルに於いて盛大に開催されました。私、SAAでしたので一部と二部の総合司会を務めさせて頂きました。その時の会長は田中朝彦さんでしたが何回か練習をしたのを憶えております。また、10周年を記念して「堺北ロータリークラブの歌」が出来上がりました。

三番目は、25周年の時に「ホームページ」を立ち上げたことです。会長は速水喜彦さんでした。私がホームページの立上げを理事会に提案し私がやりますということで承認されました。小学生の頃ラジオを組み立てて親戚に配ったり、アマチュア無線をやったりしておりましたので、なんとなくホームページにも興味があったのです。まだ、今ほどホームページが普及していないときでした。個人情報保護を一番に考えてくれと何回も言われました。その時は、今と違って「クラブ週報」のアップはダメという事でした。

さて、何をどのような順番でアップするか随分考えましたが、今、トップページに表示されている8項目の目次に落ち着きました。項目ごとの内容を資料化し整理するのが大変でした。そして、それをエントリーするのも大変な作業でしたが、3カ月くらいで完成にこぎつけることが出来ました。

創立25周年記念事業の一つとして2005年10月5日午前(平成17年)にオープンする事が出来ました。

このあたりで終わりといいたしますが、私事で自慢話になってしまいましたこと、申し訳ありませんでした。ありがとうございます。

記念事業報告

幹事 塩見 守



- ① 堺市立町家歴史館 山口家住宅へベンチ寄贈
(9月29日贈呈式)
- ② R I 第3350地区 タイ国ノンケームRCの「母と子の命を救うプロジェクト」にグローバル補助金を活用し協力。未熟児や低体温などの問題で死亡したり医療機

器が揃っていないが故に、障害を負うケースも多く、今回は貧困地域のバンジャイ病院に、保育器2ユニットと胎児心電計、検査ライト等を購入設置。この贈呈式は2021年2月予定

③ 堺鉄砲鍛冶屋敷再生プロジェクトに寄付予定

④ 4月のマスク入手困難な時期に堺市内の児童福祉施設3施設（清心寮・泉ヶ丘学院・愛育社）と中途障がい者作業所の「麦の会」へマスク1000枚ずつ計4000枚を寄贈

⑤ 薬物乱用防止「ダメゼッタイ募金」を堺市環境薬務課へ寄付（300,000円）

⑥ 令和2年7月豪雨災害 被災地 熊本県人吉市へ義援金（基金より200,000円+会員浄財63,000円=263,000円）

SAA報告

ノンケームRC会長礒部寿一様、ファミリー会員 松岡史子様、新井茂文名誉会員よりお祝いをいただきました。

◆ニコニコ報告

白木隆子様 皆様こんにちは。40周年おめでとうございます。50周年めざして今日からスタート！今日は主人も一緒に参加させていただきます。ちょつとうるさいかな。

山中喜八郎会員 お忙しい中、皆様には多数お出ましいただきまして有難うございます。

堀畑好秀会員 40周年を祝って。

池田茂雄会員 創立40周年、誠におめでとうございます。今後、益々の発展をお祈りします。

那須宗弘会員 山中会長始めご準備の皆様御苦労様でした。本日は充分に楽しませて頂きます。

城岡陽志会員 40周年おめでとうございます。最近ボケたことを自覚した。提案です！クラブにボケ愛好会を作ってください。私は副会長、会長には山中さんを推薦します。

北側一雄会員 創立40周年、誠におめでとうございます。先輩方に感謝！！

奥野圭作会員 40周年お互いにおめでとうございます。

田口 隆会員 創立40周年おめでとうございます。あと10年すれば50周年です。頑張ってください。

濱口正義会員 堺西RCから移籍して7年になります。今年堺北で40周年を迎え、私のローター歴は通算25年です。堺北の益々の発展を祈念します。堺北ロータリークラブ40周年を迎えましておめでとうございます。

嶽盛和三会員 本日40周年記念パーティ盛會に執り行われ嬉しく存じます。先日北側先生、城岡増強副委員長さん、私の3人で入会のお願いに行ってまいりました。早ければ今年度中、遅くとも来年早々に入会下さると思います。氏名は入会決定後にご紹介させていただきます。

辰 正博会員 創立40周年おめでとうございます。

中田 学会員 堺北RCの40周年を祝して。
綿谷伸一会員 祝40周年！礒部ノンケームRC会長ようこそお越し下さいました。

塩見 守会員 堺北ロータリークラブ40周年おめでとうございます。今日は妻と一緒によろしく願います。

藤永 誉会員 40周年を祝して。諸先輩方の築かれてきた大きなものへの感謝と堺北の明るい未来への期待を込めて！

笹山悦夫会員 40周年おめでとうございます。諸先輩の偉業おそるべし。

畑中一辰会員 堀畑様、池田様、40周年の思い出話、素晴らしく拝聴させていただきました。40周年誠におめでとうございます。

平野祥之会員 40周年記念。皆さん、おめでとうございます。

白木敦司会員 40周年おめでとうございます。暑さも少し落ち着きホッとしています。本日はよろしく願います。

合計107,000円

◆米山特別寄付・・・濱口正義会員



創立 40 周年記念事業の一つ、堺市立町家歴史館
山口家住宅へ来館者用ベンチ寄贈設置を
令和 2 年 9 月 29 日(火)に行い、堺市より感謝状
をいただきました。



今週の歌「赤とんぼ」

夕焼小焼の 赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑の実を
小籠（こかご）に摘んだは まぼろしか

十五で姐や（ねえや）は 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先

